

介護老人保健施設 サン 福祉機器の紹介



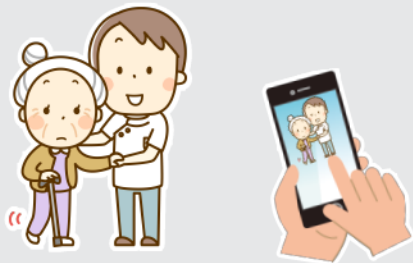
社会医療法人団体
介護老人保健施設
中島 潔

白十字会
サン

ケア技術向上委員会

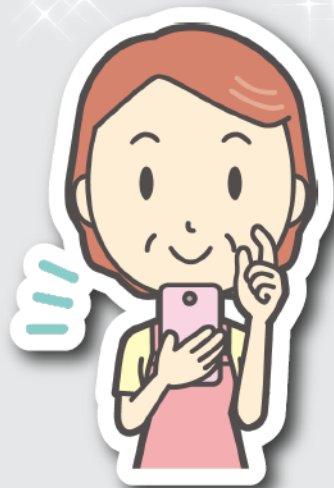
持ち上げない介護、介助する側、される側が安心、安全に行える技術を習得するため、H19年よりケア技術向上委員を発足し、腕力介護ではなく「持ち上げない介護」の推進と、ベッド上動作や移乗動作時に必要な福祉用具、機器を積極的に導入し技術習得に努めている

ポスター



スマホに撮っておけば、いつでも見直せるわ!

プロが教える
腰を痛めない
介助のやり方
スマホに
撮って
さあ実践!



佐世保中央病院では、介助者が体を痛めない介護を実践しています。入院中の患者さんがお家へ帰っても病院と同じ介助を受けられるように専門のトレーニングを受けたケア技術指導員がご家族へ、介助技術を個別レクチャーします。介助のやり方は、患者さんの状態によってそれぞれで違います。ぜひ、介助場面をお手持ちのスマートフォンで撮影して、ご自宅で介助される方々と共有して下さい。退院に際しての不明な点や心配事は、御気軽に病棟スタッフへお伝え下さい。



問い合わせ先: ケア技術向上推進室 TEL 0956-33-7151 (内線 3502・6394)

白十字会に 相談したら

心も介護も

楽になりました!

ケアの技術を教えてもらったおかげで、介護がグーンと楽になりました!



こんな悩み、私たち白十字会の
ケア技術指導者へのお任せください

- ▶ 自宅での介護に不安がある
- ▶ 介護の仕方がわからない
- ▶ 力が無いので出来ない
- ▶ 自分一人だけでなく家族で介護を分担したい



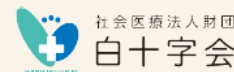
- ・ 患者さんごとに合った具体的なケア方法を一緒に考えます。
- ・ 介護者にも無理のない介護方法を提案します。
- ・ 楽に介護できる介護用品の体験を行います。

!!CHECK!!



楽に介護できる技術の数々を繰り返し動画で見ることができる専用サイトをご用意しました。ご家族みなさんでご覧ください。

<http://www.hakujujikai.or.jp/xxxxxx>



問い合わせ先: ケア技術向上推進室 中村 洋子 TEL 0956-33-7151

様々な福祉用具を導入

①ベッド上介助に必要な福祉用具の種類



ラクラックス



ノルディックスライド



移座えもんシート



左 ミニトランス

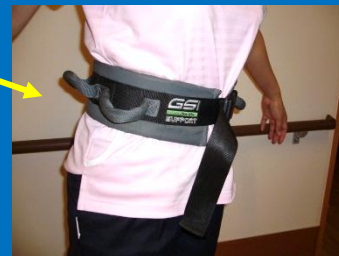
右 ハンディトランス

②移乗・移動介助に必要な福祉用具の種類



左 GSIベルト

右 ヒップベルト



跳ね上げ式車イス

トランスファーボード



回転盤

リフト H27年導入

機種を選定・モーリフト（スウェーデン製）、つるべー
※操作が容易・揺れが少ない

「モーリフト」



折りたたみ時



「つるべー」



リフト導入の経緯

平成27年 9月 ➤H27年度より助成金を活用しリフトが
購入可能となる

➤機種の選定モータリフト（スウェーデン製）
※操作が容易・揺れが少ない

平成27年10月 ➤モータリフト試行開始
一般棟3F・専門棟2Fより各1名

➤使用方法説明及び機器体験
個別マニュアルを作成し導入

パシフィックサプライ（株）：モーリフト



*ご利用にはベッド下に12センチ以上の高さが必要

*操作性は抜群



モリトー（株）：床走行リフト Y6セット つるべー



*コンパクト

視界もすっきり、フレームの高さ
わずか115cm

*大開放

下部の大空間でリクライニング
車いすでも足が当たらない

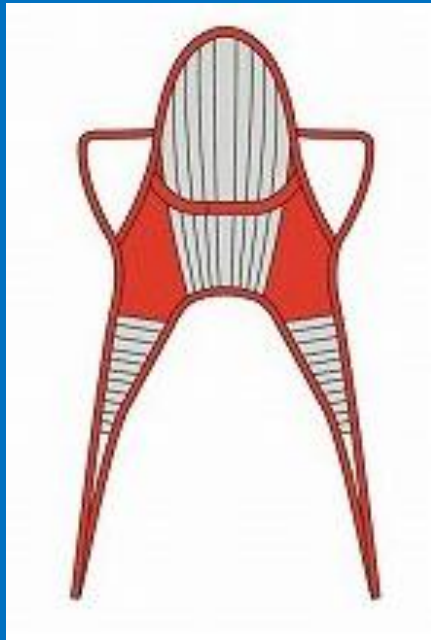
*回転性向上

6輪の自在キャスターで狭い部屋
でも取り回し楽々

マニュアル

《スリングシート》

- 全介助対応
- 頭部サポート付
- 芯があり操作容易



スリングシート
の選定、サイズ
は体重にて判断、
フルとハーフ



シートを中央
から半分に折
り差し込む



反対側よりシー
トを抜き取る



シートが身体
の中央にある
か確認



足部分の紐を
交差する



ベッドにリフトを
近づけ、アーム角
度を調整



アームに紐の輪
をかける



アームに4本の紐を
取り付け確認する



ゆっくりと、リフト
を上げ、紐の固定確
認を行う



お尻がベッドより浮
いたら、足に注意し
ながら、リフトを引
く（体重を利用して
引く）



患者様の向きを
かえて、車いす
を準備する



車いすのブレーキをかけ、着座した時
に仙骨座りにならないように、患者様
を少し押しながらゆっくりと降ろす



患者様の目より
下にアームを下
げ、後方にリフ
トを引く



アームよりスリン
グ紐を外す



足のスリング交
差をとり、片方
ずつ取り外す



体幹を前傾し
スリングを取
り外す

事例紹介



対象者：男性

介護度：要介護5

自立度：C2

認知症自立度：Ⅲa（長谷川測定不可）

アルツハイマー型認知症

ADL：すべて全介助

両上肢、下肢の拘縮著明

【リフト導入前移乗動作】

トランスファーボードを使用し全介助





移乗方法をトランスファーボードor
全介助から
「床走行リフト」へ変更



アンケート

対象者：2Fフロアー看護師・介護士 15名

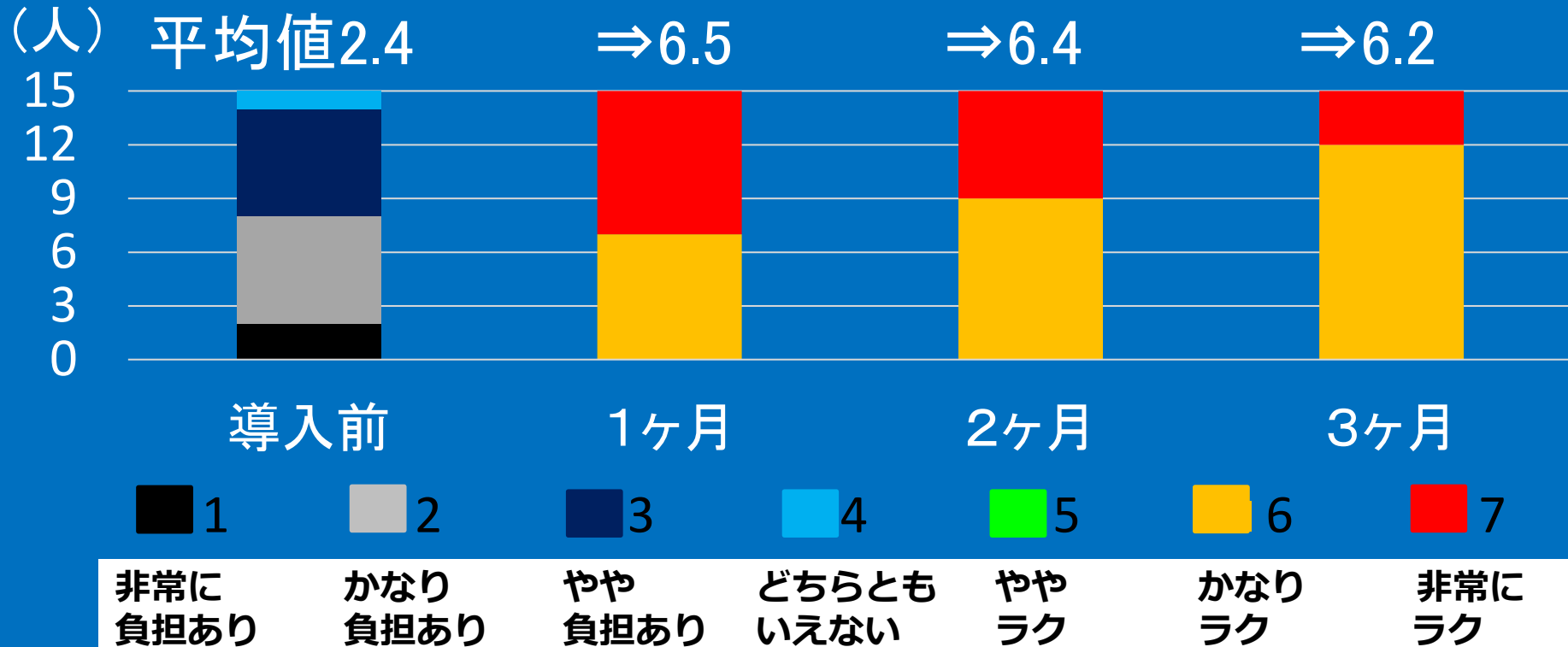
実施期間：導入前・導入1ヶ月・導入2ヶ月・導入3ヶ月

実施方法：紙面にて各自記入

アンケート項目

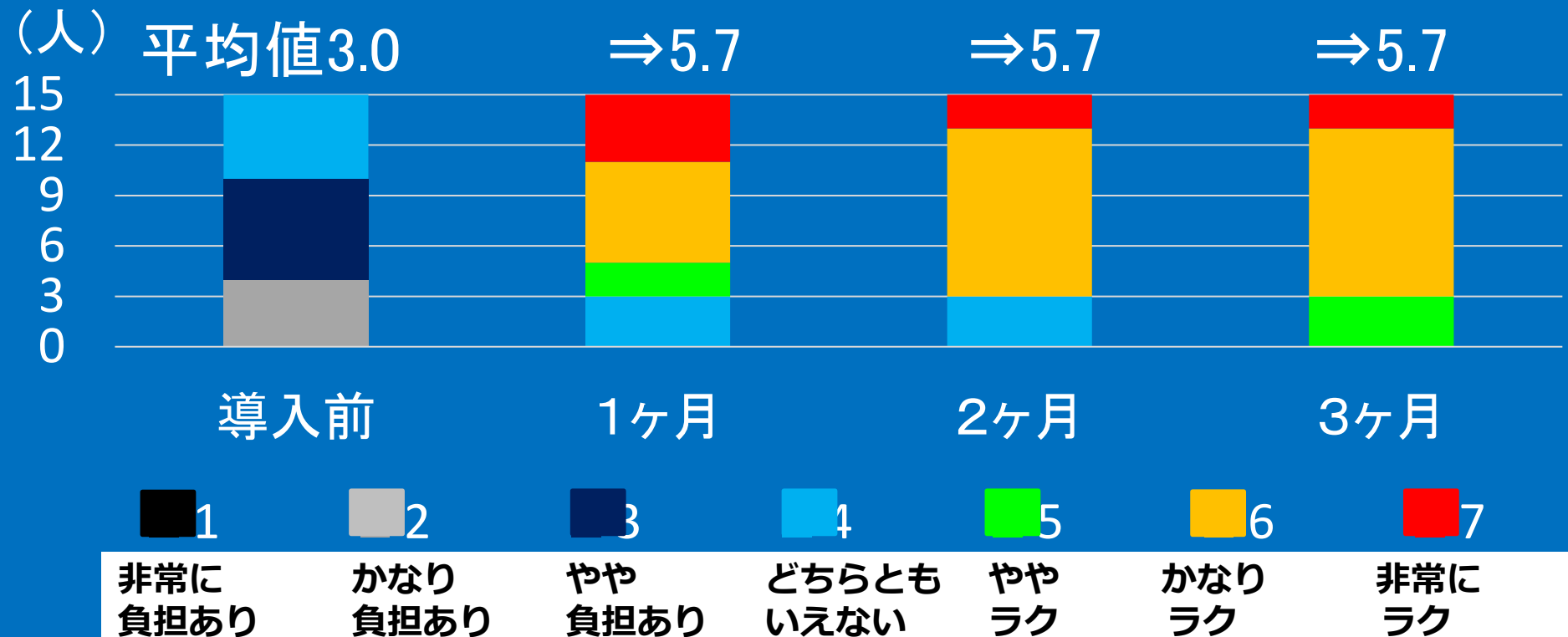
- ①あなたはリフトに対しどの程度期待をしていますか
- ②移乗介助について身体的負担感はどの程度？
- ③移乗介助について心理的負担感はどの程度？
- ④リフトを導入して良かったと感じますか
- ⑤リフトを今後も使っていきたいと思いますか

移乗介助について身体的負担感はどの程度でしょうか



- 腰、腕、足に負担がかからない
- 力がいらぬ
- 無理な姿勢にならない

③移乗介助について心理的負担感はどの程度でしょうか



- 利用者が嫌がることがない
- ケガや事故の不安がない
- 時間が掛からない

- リフトの操作が容易で揺れがなく、スリングシートも簡単に使用できリフトに対する期待が大きい
- リフトを導入しスタッフにとって身体的・心理的な効果が大きかった。
- 全介助の方にも安心して介護が行えるため、使用継続希望や追加購入の希望が多かった
- リフトは在宅でレンタル可能なために、施設内介護をスムーズに在宅介護へ移行できる

リショーン H26年導入、H27年2台追加

離床アシストベッド「リショーン」概要

電動ケアベッドと電動フルリクライニング車いすが
融合した新発想ベッド



ベッド状態(3モータ)



車いす分離



リクライニング車いす状態

- ・ターミナルケア・寝たきりの利用者に使用
- ・QOLの向上に効果あり

離床方法



1分30秒間でベッド上の生活から車いす生活へ

利用者

- 食堂で他利用者と共に食事摂取
- 行事、レクリエーションへの参加
- 他者、家族との交流の増加
- 周囲の景色、環境の変化

職員

- 身体的精神的負担の減少
- QOLの変化を目の当たりにし、介護の楽しみややりがいに繋がっている

アイソネックス スカイリフト SL-2018R

スカイリフトは、日常生活に欠かせないリフト
様々な場面で活躍します。

排泄ケア用介護リフト

SKYLIFT



座奥まで
きっちり座れる！



真っ直ぐ立てる！

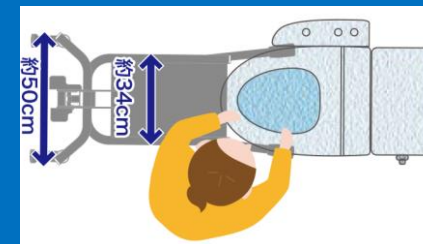


六輪でとり回し
がラク！



最小
回転半径
約50cm

狭い空間でも
スイスイ！



サンにおけるスカイリフトのデモ



眠りSCAN

眠りSCANとはベッドに設置したセンサーにより、体動（呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握することで、生活リズムの改善や健康状態の把握などに役立つ。



ベッドに設置するだけで
パソコンやタブレットに
リアルタイムに状態が映し出されます。



アイコン説明

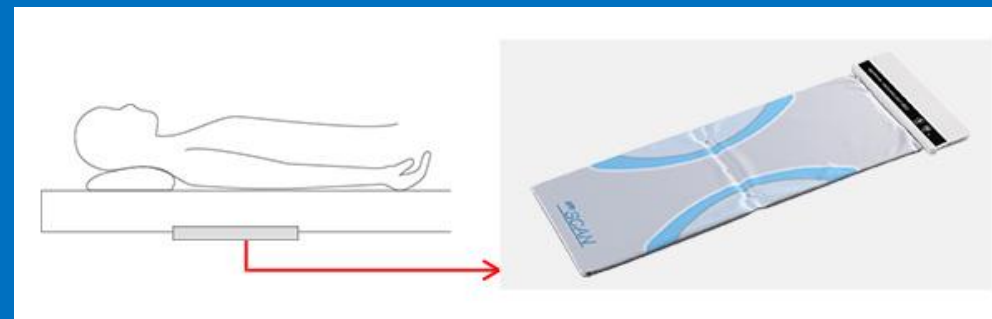


呼吸数

ベッド上の入居者の状態



眠りSCANはマットレスの下に設置したセンサにより、
体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握



➤入居者の状態を一覧表示「リアルタイムモニター機能」

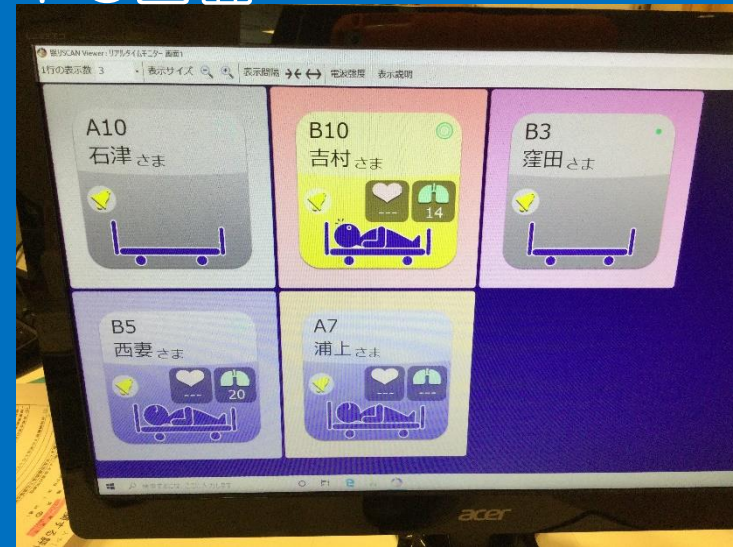


サンにおける「眠りスキャン」

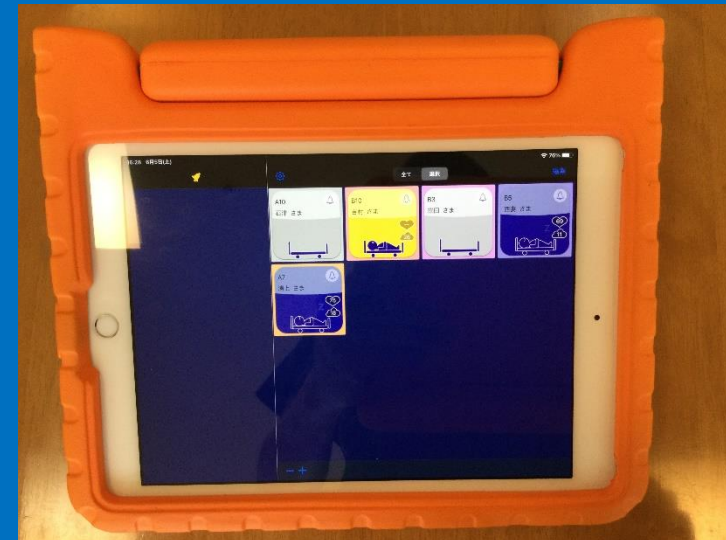
ベッドに設置



PC画面

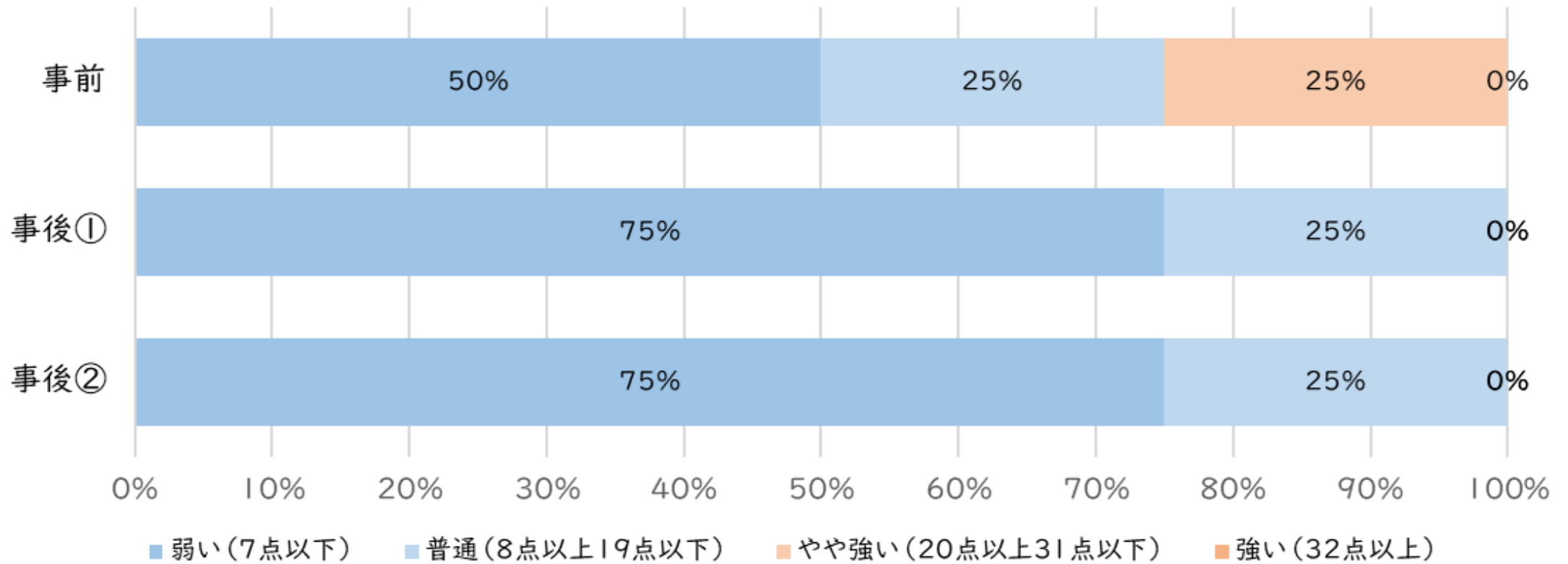


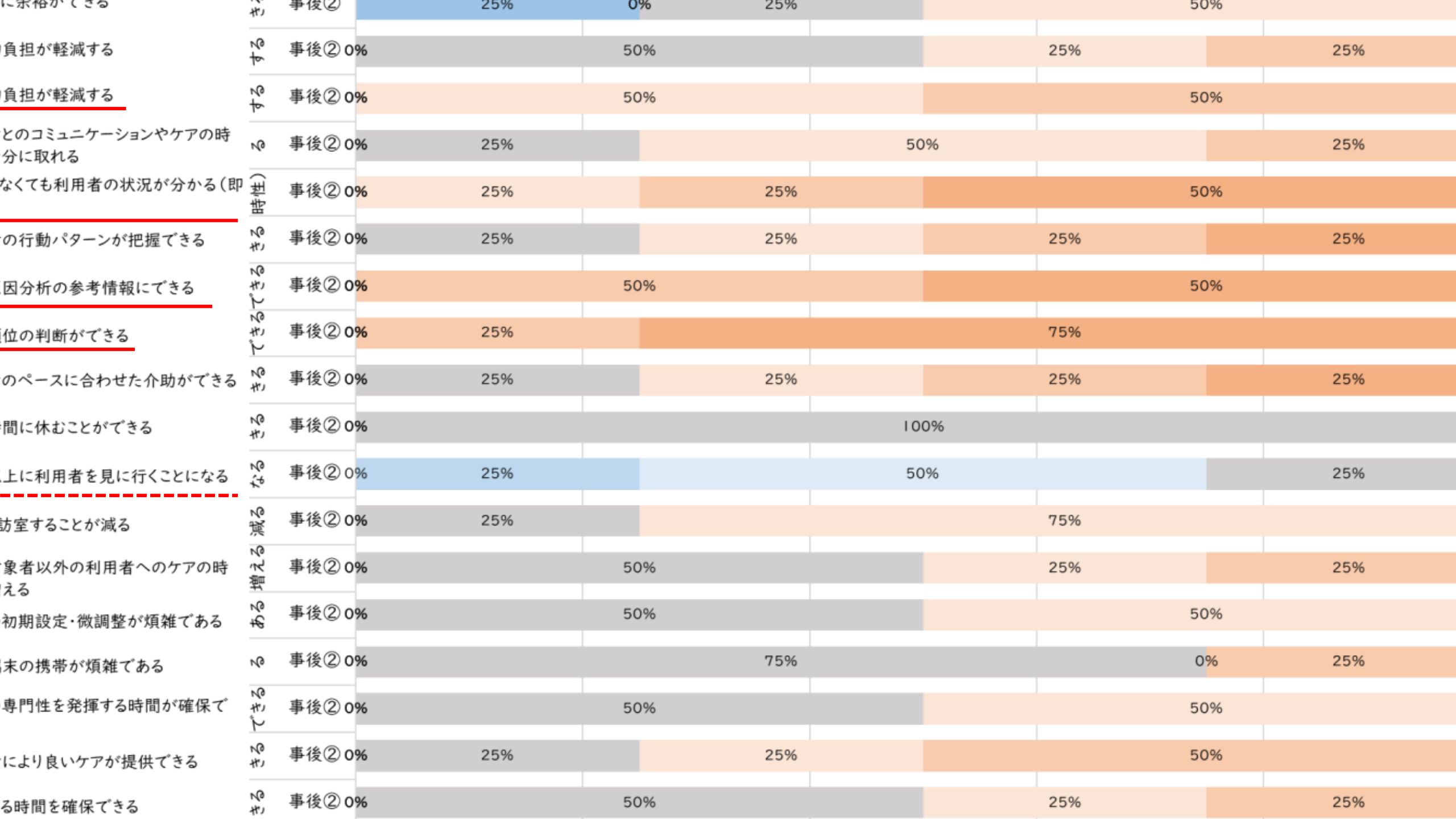
タブレット画面



導入前後の心理的負担の変化

心理的負担評価



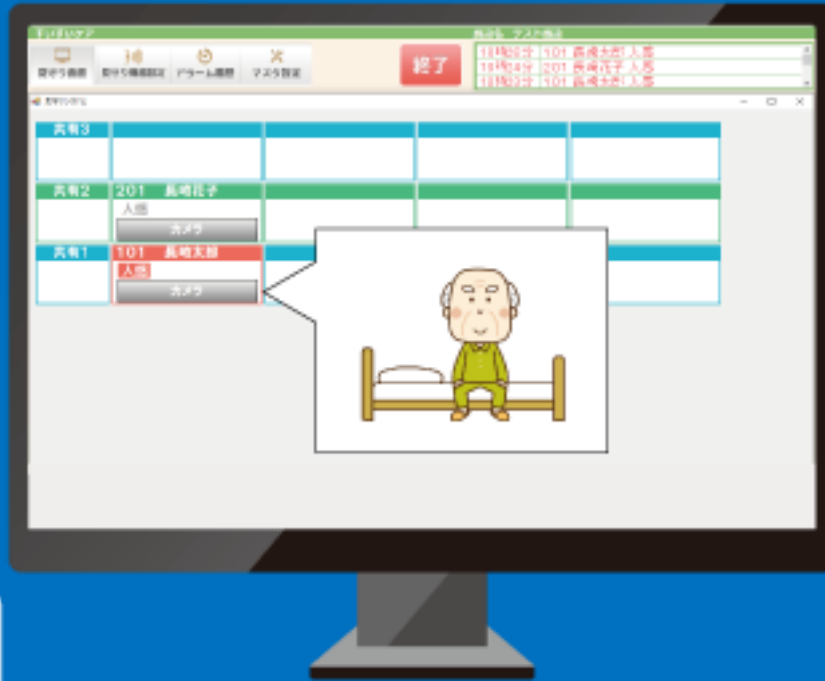


すいすいケア

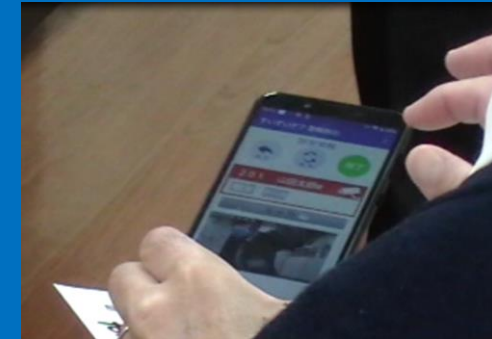
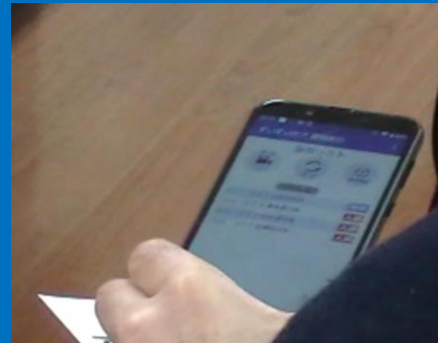
パソコンでの一覧管理や
共用部のカメラ表示可能



スマホで簡単操作♪



すいすいケアは、センサーとカメラで居室の様子を確認し
介護施設の見守り業務効率アップを実現する
IoT見守りシステムです。



様々なメーカーのセンサーを
1つに集約するプラットフォーム

1. ベッドでの端座位を検知
2. ドアの開閉を検知
3. 眠りSCAN連携
4. ナースコール連携
5. 共用部の監視カメラとしてのご利用
6. 録画機能で事故や徘徊発生時の状況確認





スマホ画面



パソコン画面



メリット

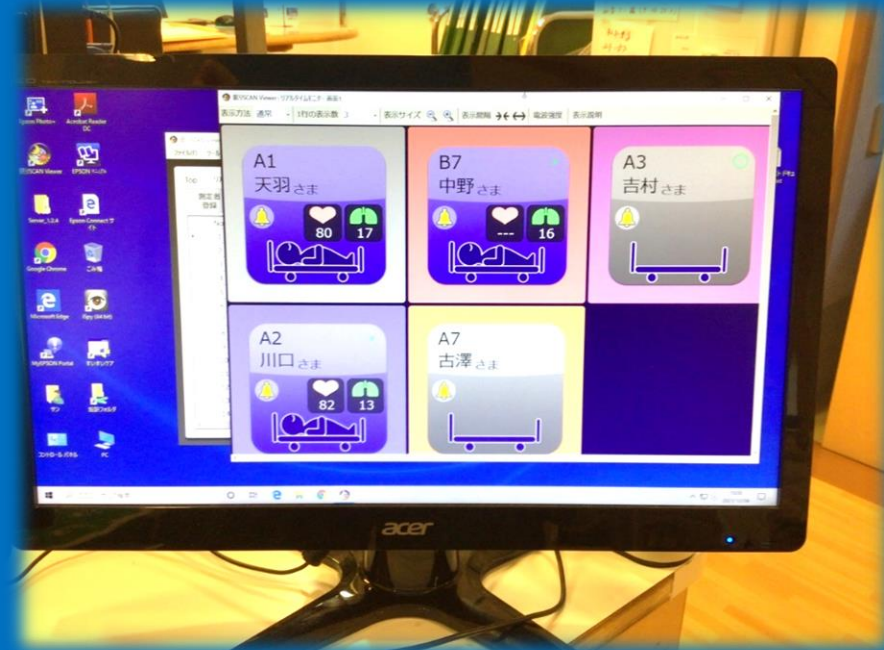
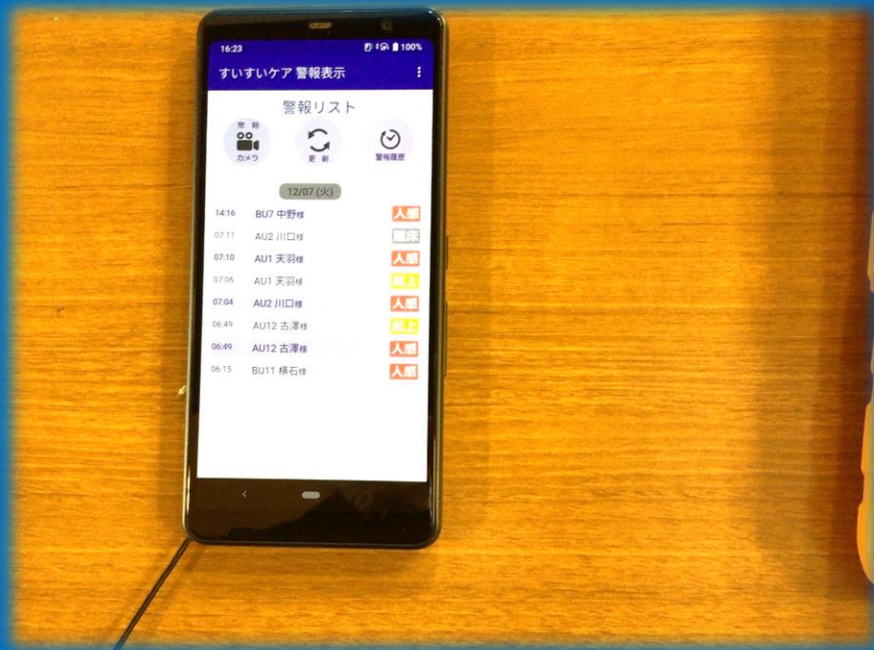
- センサーの感度がいい
- 居室の状況が映像でわかる
- 緊急性を映像で確認できる

デメリット

- 少しの体動でセンサーが反応してしまう
- 誰も居ないのにセンサーが反応する
- 日中はセンサー反応音が聞こえにくい

2020-10-01 04:41:36





端末でも確認、操作が可能

- 利用者の状況が把握できるため、頻回な巡回、訪室の減少
また、睡眠を妨げることなくケアが行える
- ベッドからの起き上がり動作等の危険行為について対応し
転倒や転落を防止できる（必ず防止できるわけではない）
- 転倒等の事例が発生した際、録画機能により状況を確認
することができ今後の事故対策に活用できる

ラップポン

排泄物を自動でラップする 排泄福祉機器



●ラップ式排泄処理 ユニットとは



③手元スイッチには
処理終了までの
残り時間が表示さ
れます。

●使い方



①専用凝固剤を入
れる ②作動ボタンを押
す。開始のアナウ
ンスがあります。



④ラップが終了する
と音声でアナウ
ンスがあるので、袋を
取り出す。

自動ラップトイレは、ポータブルトイレの汚物処理とニオイの問題を解決



専用凝固剤
約60回分 ¥1,000 (税抜)



専用フィルムカセット
約60回分 ¥2,000 (税抜)



導入後アンケート結果

【メリット】

- ♡臭いが少ない
- ♡安定感がある
- ♡清潔感がある
- ♡移動の手間がない
- ♡片付けが楽

【デメリット】

- ×横移動がしづらい
- ×台数が少ない
- ×リモコンの不具合が起きた
- ×ラップの装着が少し難しい
- ×ラップが切れていないことがある



自動ラップトイレ 操作方法

肘かけ跳ね上げ・高さ調整

ご清聴ありがとうございました

サンにおける「すいすいケア」

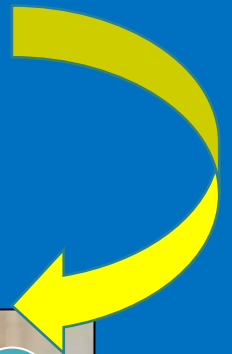
◎1台のセンサーで2名対応



ナースコール使用できない方
移乗時の転倒歴あり

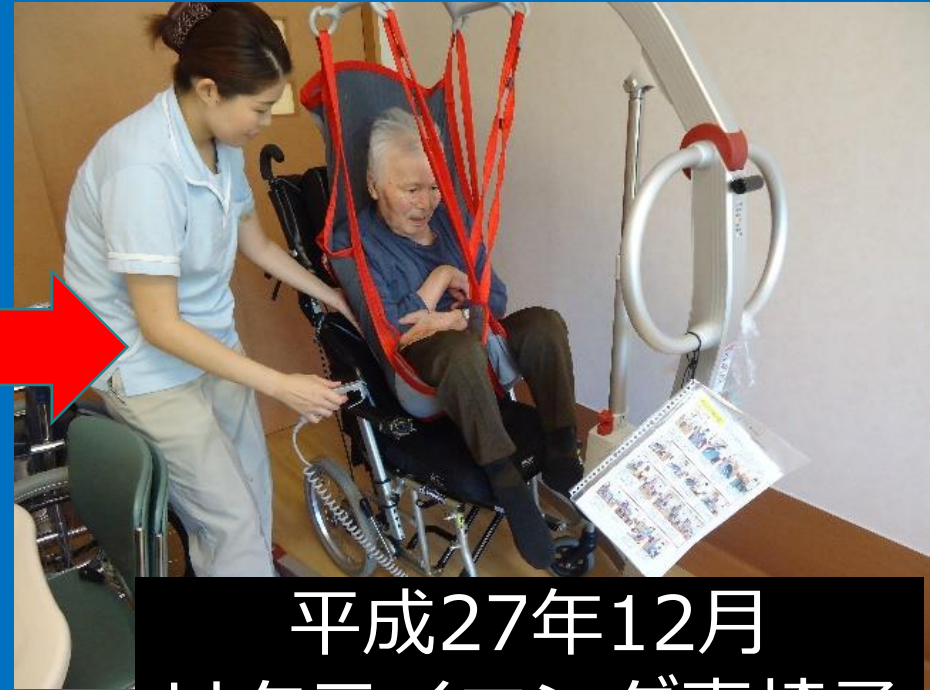


電動ベッド・車イス融合「リショナー」の利用





平成27年5月
リショーン使用



平成27年12月
リクライニング車椅子



平成28年5月
車椅子食事自力摂取

事例紹介 2 拘縮が強い方への対応



赤い円は関節拘縮部

3駆動モータ車イスでフロア生活



車イス上で全介助によるオヤツを摂取中



ベッド上で全介助による食事摂取中

92歳:女性 廃用症候群、手指・四肢・体幹関節拘縮、排尿障害

事例2



リショナーのベッドより電動車イス生活へ

(平成27年8月26日撮影)

92歳(女性) 廃用症候群、手指・四肢・体幹関節拘縮、排尿障害

事例2



リショナーの電動車イスでベッドへ戻る

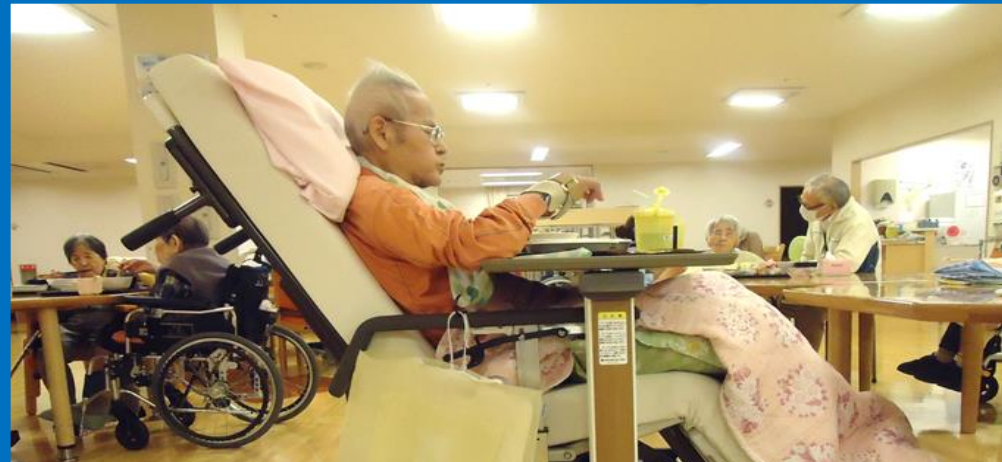
(平成27年8月28日撮影)

事例紹介 3 在宅復帰

希望：リハビリをして家に帰りたい



脊髄損傷のため、寝たきり状態
車いすでの良肢位保持困難

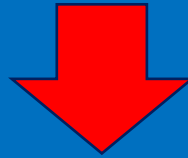


平成28年11月17日(入所日)
リショーン使用開始

リショナーの利用により
毎食時の離床時間は
トータル3時間～4時間



耐久性の向上により
良肢位保持可能と
なられる



うつ症状も改善された



H29年1月18日
リショナー利用2ヶ月後
車いす生活へ移行できた

退所前訪問

- 【目的】 自宅環境の確認、改修工事の必要性
・ 利用するサービスの選定



◎問題点

- 約10段の階段により自宅への出入り不可
- 寝室が2階にあり、就寝困難
- 家族の介護技術未修得



◎解決策

- 屋外に昇降式のスロープを設置
- 寝室を1階に設け福祉用具をレンタル
- 退所時に自宅訪問し移乗方法の指導

退所時訪問

【目的】 改修後の自宅環境と利用サービスの確認



◎自宅環境

- 屋外に昇降・水平移動が行えるスロープを設置
- 1階の寝室に介護用ベッド・体交マットをレンタル
- 資料を作成しその場で移乗介助を家族へ指導



◎利用サービス

- 訪問サービス（看護・介護・入浴）のみ利用
- リハビリは無くし、訪問のマッサージを利用
- 福祉用具のレンタル（普通型車椅子）

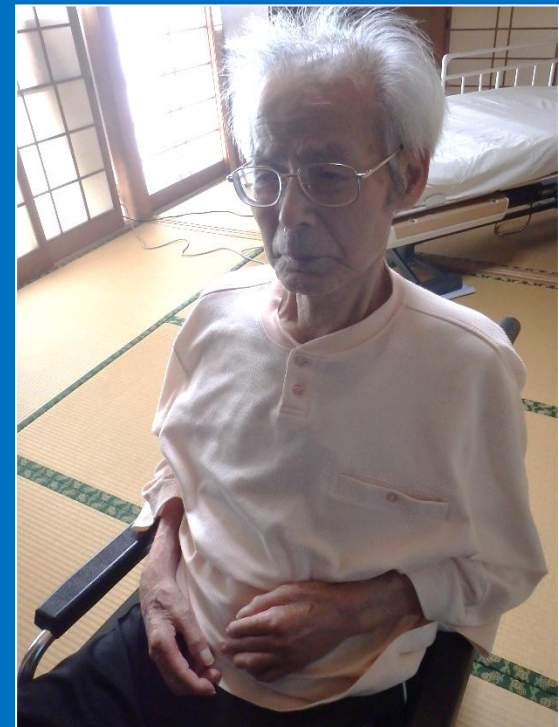
家に帰って日課であった
仏壇に手を合わせお経を唱えたい



在宅復帰（入所9ヵ月後）

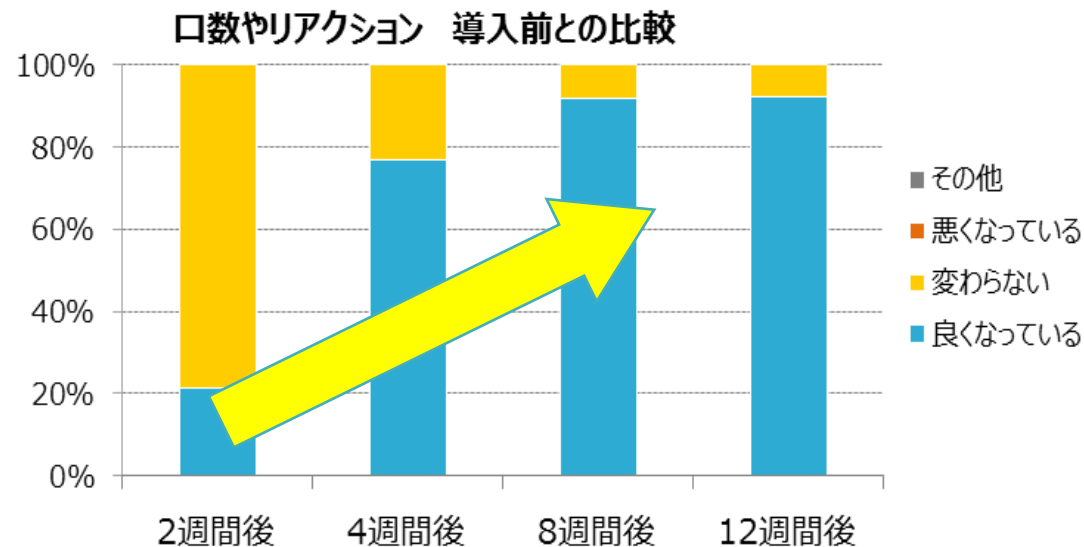
在宅復帰して1番にされた事
仏壇に手を合わせる行為

リショナーの利用により、
自律心の向上や自信に繋げる事ができ、
社会参加の機会を増やす事もできた。



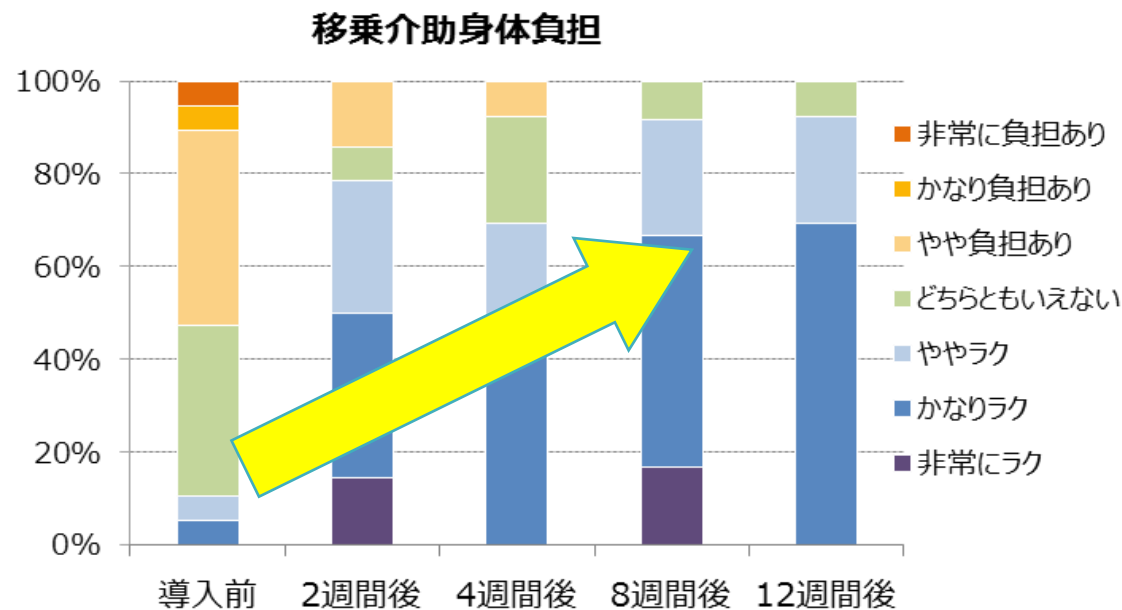
利用者のQOLの改善の効果

リショーン導入後はQOLの改善効果は著明となった。



職員の移乗介助時の身体負担軽減効果

リショーン導入前は半分以上の職員が身体的負担を感じていたが、導入後は全員がラクになったと回答あり。



事例紹介 2



対象者：男性 79歳

介護度：要介護5

自立度：C2

認知症自立度：Ⅲa（長谷川測定不可）
アルツハイマー型認知症

ADL：すべて全介助



【導入前移乗動作】

トランスファーボードを使用し全介助
スタッフは1～2名で対応

ベッドから食堂まで

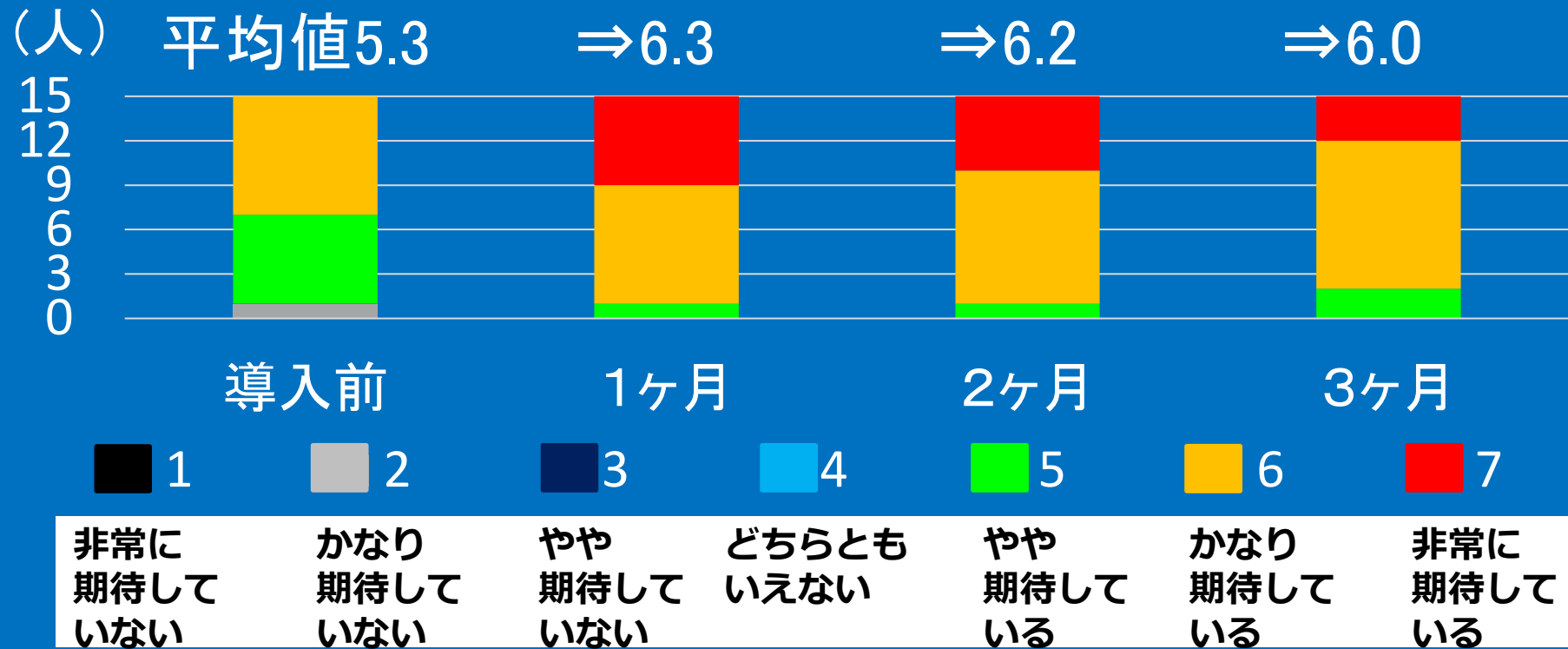


ベッドから食堂椅子までの移乗風景



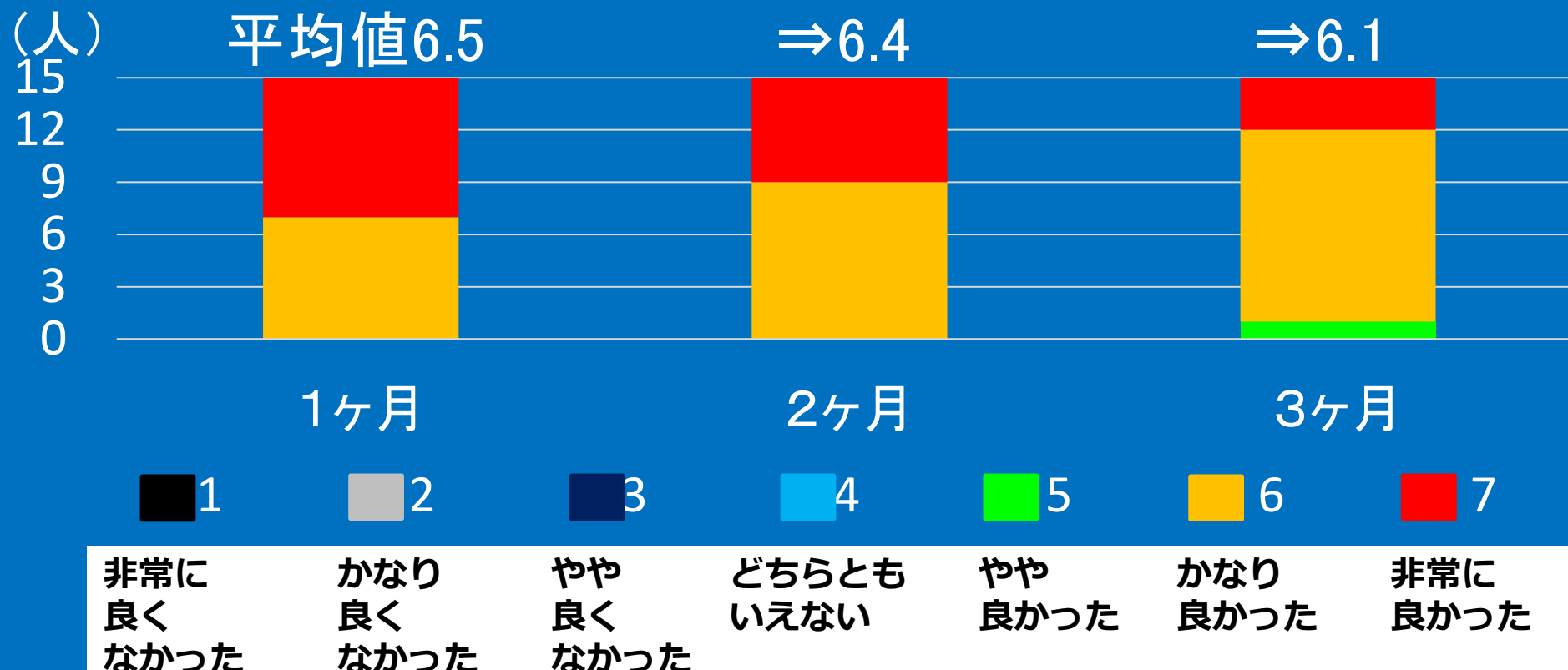
男性 79歳 要介護5 アルツハイマー型認知症
ADLすべて全介助

①あなたはリフトに対しどの程度期待をしていますか



以前、導入されたリフトは操作が難しく揺れが大きかったが、今回は操作も容易で揺れが少なく期待が大きい

④リフトを導入して良かったと感じますか

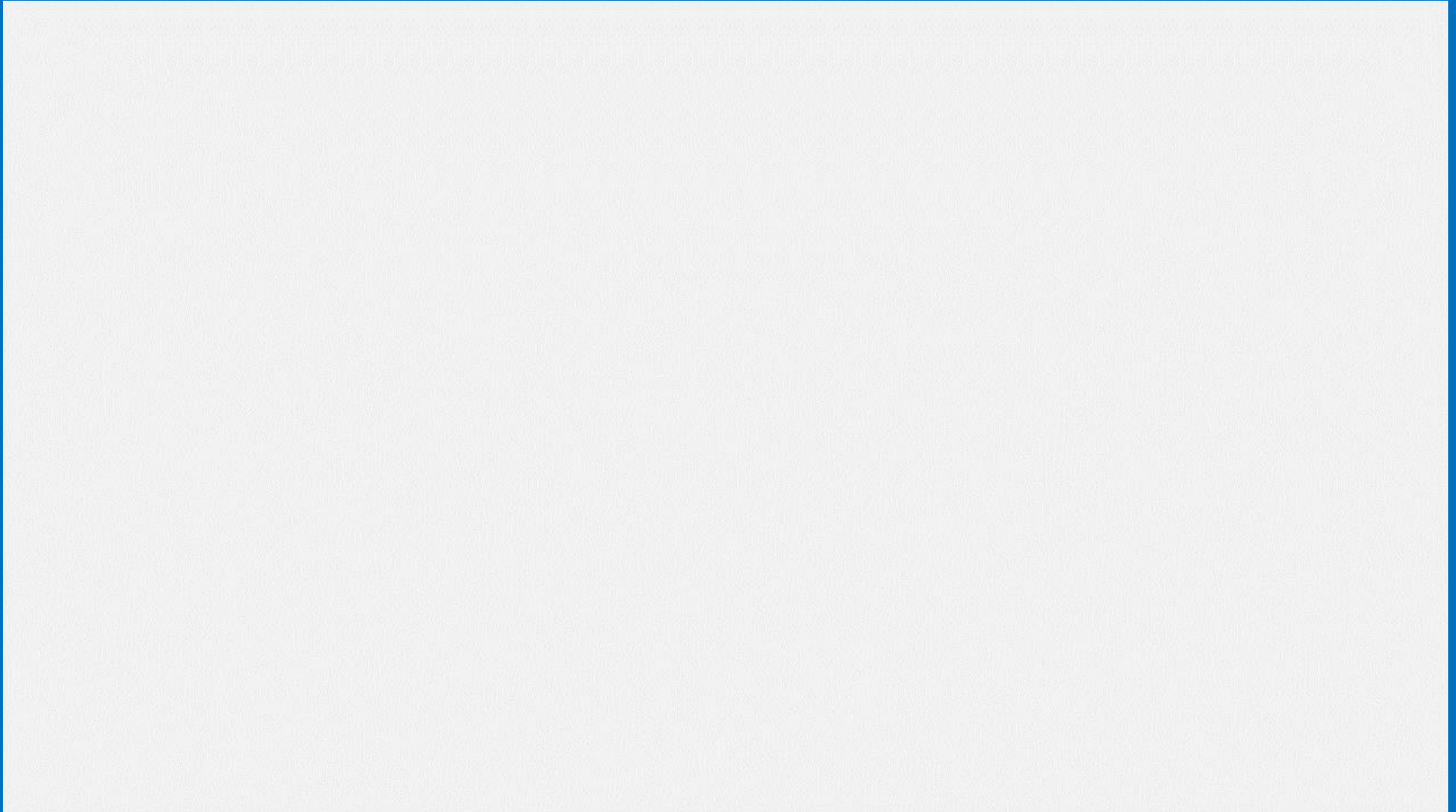


・介助者、利用者双方に身体的、心理的不安が軽減

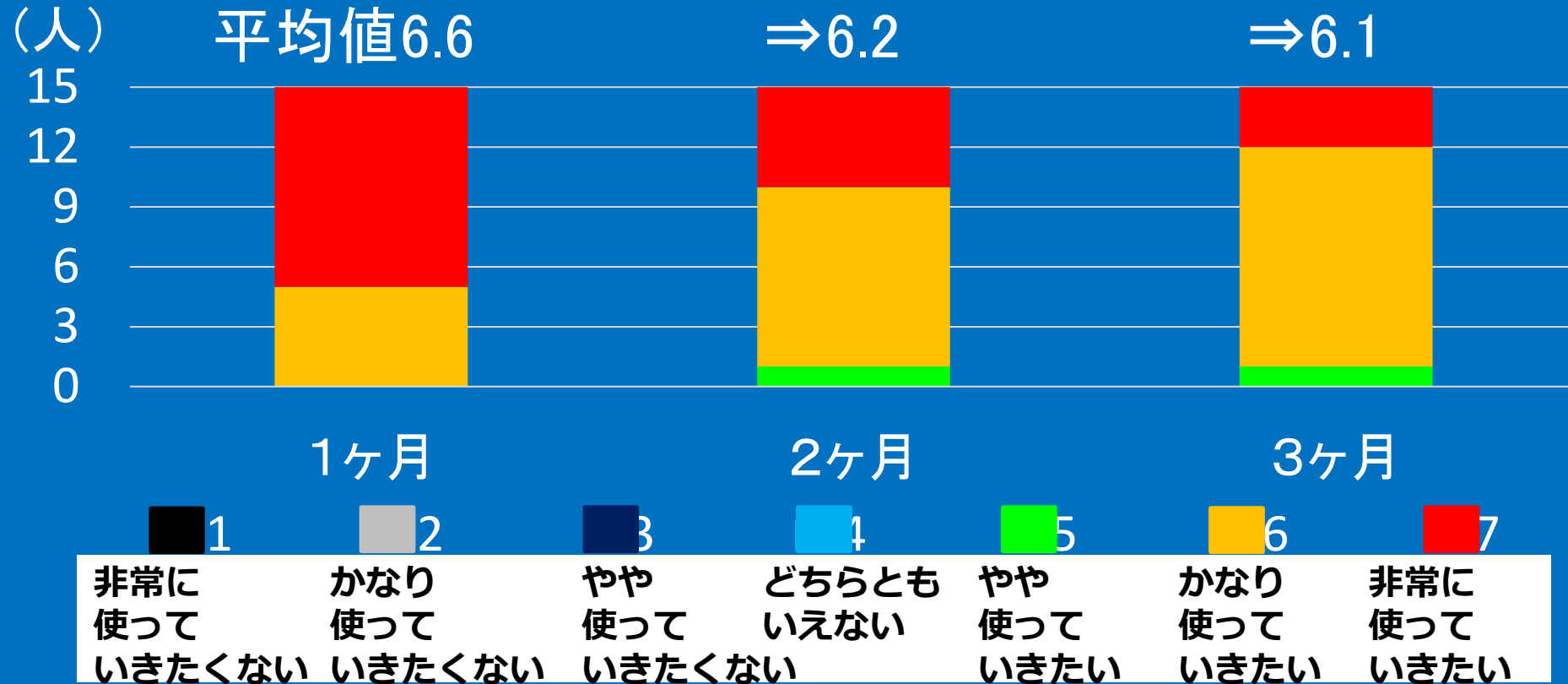
取り組み

- ケア技術向上マニュアル（適宜修正、見直し、追加をしている）
- 自己評価、他者評価による職員の技術確認
- 地域共同学習会の開催（毎年1回）
- 導入機器、用具の選定
- 在宅復帰予定の利用者、家族への技術指導
- 研修への参加 などなど

利用者・家族への説明映像



⑤リフトを今後も使っていききたいと思えますか



- ・今後、体格が大きい方が増えてくると思うので負担なく介助したい
- ・操作は慣れれば簡単であり、重介助が必要な方に使用したい

リショーン利用26事例・サン（平成26年9月～令和元年12月）

	年齢	性	病名・症状	介護度	自立度	QOL	家族満足度
19	98歳	女性	左大腿骨顆上骨折 認知症 廃用症候群 全身浮腫	5	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
20	99歳	男性	誤嚥性肺炎 廃用症候群 障害嚥下 褥瘡(胸背部)	4	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
21	82歳	男性	脳梗塞 両下肢閉塞性動脈硬化症 認知症 留置バルーン	5	C2 IIIa	改善 (転院)	良好
22	101歳	女性	皮膚癌(右顔面) 急性腎盂腎炎 廃用症候群 認知症	4	C2 II b	改善 (死亡)	良候
23	81歳	女性	脳梗塞・脳出血 クモ膜下出血 症候性てんかん 経管栄養	4	C2 IIIa	改善	良候
24	84歳	男性	急性硬膜下血腫 意識障害 脳梗塞後遺症 廃用症候群	5	C2 IIIa	改善 中止	良候
25	91歳	女性	慢性心不全,僧帽弁閉鎖不全 慢性腎臓病(4期)、腎盂腎炎、	5	C2 II b	改善	良候
26	85歳	女性	くも膜下出血後、てんかん発作 誤嚥性肺炎、廃用症候群	5	C2 IIIa	改善	良候

リショーン利用25事例・サン(平成26年9月～令和元年12月)

	年齢	性	病名・症状	介護度	自立度	QOL	家族満足度
1	108歳	女性	糖尿病・腎症 認知症 廃用症候群 両膝拘縮	5	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
2	92歳	女性	左大腿骨頸部骨折術後 認知症 四肢関節拘縮	5	C2 IV	改善 (死亡)	良好
3	88歳	男性	脳梗塞 胃ろう造設 仙骨部褥創・敗血症	5	C2 IV	改善 (死亡)	良好
4	84歳	女性	胃癌術後 癌性腹膜炎 がん末期・悪液質	4	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
5	75歳	女性	脳梗塞 ケイレン重積症 認知症 廃用症候群	4	C2 IV	改善 (転院)	良好
6	75歳	男性	脳出血 右片麻痺 失語症 えんげ障害	5	C1 IIIa	改善 (中止)	ADLの改善 車イス生活へ
7	96歳	女性	両側大腿骨転子部骨折 認知症 腎不全 肺炎	4	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
8	82歳	男性	嚥下障害、誤嚥性肺炎 うっ血性心不全、腎不全	5	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
9	77歳	男性	肝細胞癌末期:黄疸・腹水 C型肝硬変 水頭症術後	3	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好

リショーン利用26事例・サン（平成26年9月～令和元年12月）

	年齢	性	病名・症状	介護度	自立度	QOL	家族満足度
10	91歳	男性	脳梗塞, てんかん、大腸癌	5	C2 IIIa	改善 中止	良好 意識が 戻らず中止
11	78歳	男性	パーキンソン病(末期)認知症 嚥下障害 胆管結石・癌	5	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
12	86歳	男性	左肺癌術後肺炎 嚥下障害 意識障害 気管切開後	5	C2 JCS: III-300	中止	意識が戻らず 中止
13	83歳	女性	誤嚥性肺炎 大動脈弁狭窄症 全身衰弱 経鼻経管栄養中	5	C2 IIIa	改善 (転院)	良好
14	78歳	女性	心原性脳塞栓症 痙攣発作 廃用症候群イレウス 認知症	5	C2 IIIa	改善 (死亡)	良好
15	91歳	女性	起立性低血圧 関節リウマチ 肺炎 右大腿骨頸部骨折術後	4	C2 IIIa	改善 中止	良好
16	84歳	男性	頸髄損傷(C 6以下)四肢麻痺 廃用症候群 右目失明	5	C2 II b	改善 (退所)	良好 自宅へ退所
17	92歳	女性	肺癌再発、癌の脳転移・肝転 移・骨転移、脳出血・意識障害	4	C2 IIIb	改善 (死亡)	良好
18	82歳	女性	関節リウマチ、廃用症候群	3	C2 II b	改善 中止	良好

まとめ

リショーン、リフトの使用を通して、最後まで寝たきりにさせないケアの重要性をいつも再認識させられている。

現在、当施設では更なるICT化に力をいれ、インカム及び電子カルテを導入した。今後、**【眠りSCAN】** **【ラップポン】** が導入されることで、更に業務の効率化を図り、利用者と密に関わる時間を増やしていき、全員がやりがいをもって働ける施設になっていきたいと考えている。

事例紹介1.車椅子へ移行

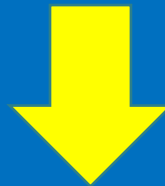
➤車椅子への離床

→①移乗の介助量も多く2名介助

②前屈や右側への傾き、座位姿勢の保持困難。

➤誤嚥の危険性が高い

→食事は、ベッド上にて全介助。



離床の機会の減少 廃用の進行

介護老人保健施設 サン

平成8年 10月佐世保市戸尾町に開設

平成19年 12月佐世保市大和町に移転

1階 デイケア（定員一日60名）



委員会活動

- 安全管理委員会(感染対策、
身体拘束廃止含む)
- NST委員会(嚥下、褥瘡、栄養)
- ケア技術向上委員会
- ACP委員会
- 排泄委員会
- ユマニチュード委員会
- 施設向上委員会（接遇含む）

～リショーン導入の効果～

職員

【導入前】

- 身体的負担が大きい
- 皮膚トラブルをおこす不安



【導入後】

- 離床に積極的
- 介護の楽しみややりがいに繋がる



導入した製品

- ・ 自動ラップトイレ
- ・ 眠りスキャン
- ・ すいすいケア
- ・ ティルト&リクライニング車いす　くるーん
- ・ 個別昇降テーブル　ここあ
- ・ イージーロール

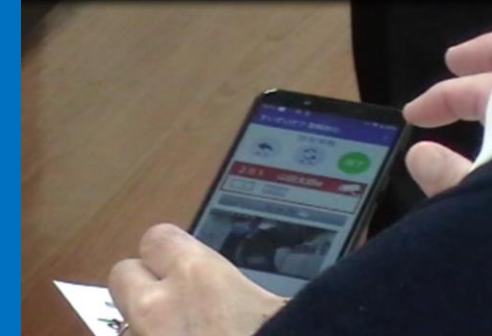
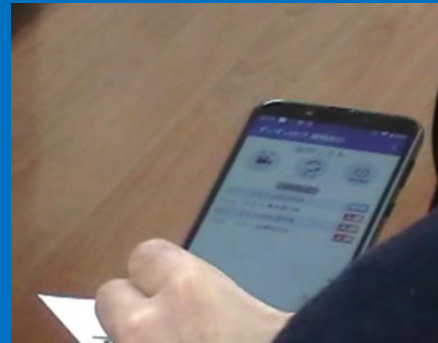
新製品

- ・ マルチポジションベッド
- ・ ここちあ利楽flow
- ・ スカイリフト
- ・ グレイスコア
- ・ 電動昇降フルリクライニングキャリー



KTNテレビ長崎制作 平成28年1月21日(木)放送

すいすいケアは、センサーとカメラで居室の様子を確認し
介護施設の見守り業務効率アップを実現する
IoT見守りシステムです。



様々なメーカーのセンサーを
1つに集約するプラットフォーム

1. ベッドでの端座位を検知
2. ドアの開閉を検知
3. 眠りSCAN連携
4. ナースコール連携
5. 共用部の監視カメラとしてのご利用
6. 録画機能で事故や徘徊発生時の状況確認



サンにおける「すいすいケア」

◎1台のセンサーで2名対応



ナースコール使用できない方
移乗時の転倒歴あり



スマホ画面



パソコン画面



メリット

- センサーの感度がいい
- 居室の状況が映像でわかる
- 緊急性を映像で確認できる

デメリット

- 少しの体動でセンサーが反応してしまう
- 誰も居ないのにセンサーが反応する
- 日中はセンサー反応音が聞こえにくい

2020-10-01 04:41:36



カワムラサイクル

導入施設：サン、白寿荘

ティルト&リクライニング車いす くるーん

¥228,000円（非課税）

ティルトによる安定性など**姿勢保持のお手本**です。



コンパクトで
操作がしやすい

エレベーター機能



《すきまレスロー》

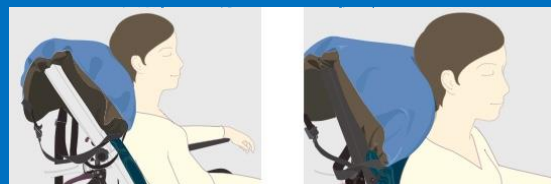


《角度調整付きステップ板》



《スキニーズベルト》

張り調整が簡単



T様 89歳

日常生活自立度 B2

認知症自立度 IV

食事の送り込みが不良

→ティルト式車椅子に変更
→重力を活用して咽頭部に
送り込める

→頭部の角度を50度に設定
座位姿勢調整し摂取
口腔内の溜め込み軽減



導入した製品

- ・ 自動ラップトイレ
- ・ 眠りスキャン
- ・ すいすいケア
- ・ ティルト&リクライニング車いす　くるーん
- ・ 個別昇降テーブル　ここあ
- ・ イージーロール

新製品

- ・ マルチポジションベッド
- ・ ここちあ利楽flow
- ・ スカイリフト
- ・ グレイスコア
- ・ 電動昇降フルリクライニングキャリー

アロン化成 自動ラップトイレ

導入施設：
長寿苑、サン、さざ・煌きの里

自動ラップトイレは、ポータブルトイレの**汚物処理**と**ニオイ**の問題を解決します



専用凝固剤
約60回分 ¥1,000 (税抜)



専用フィルムカセット
約60回分 ¥2,000 (税抜)



導入後アンケート結果

【メリット】

- ♡臭いが少ない
- ♡安定感がある
- ♡清潔感がある
- ♡移動の手間がない
- ♡片付けが楽

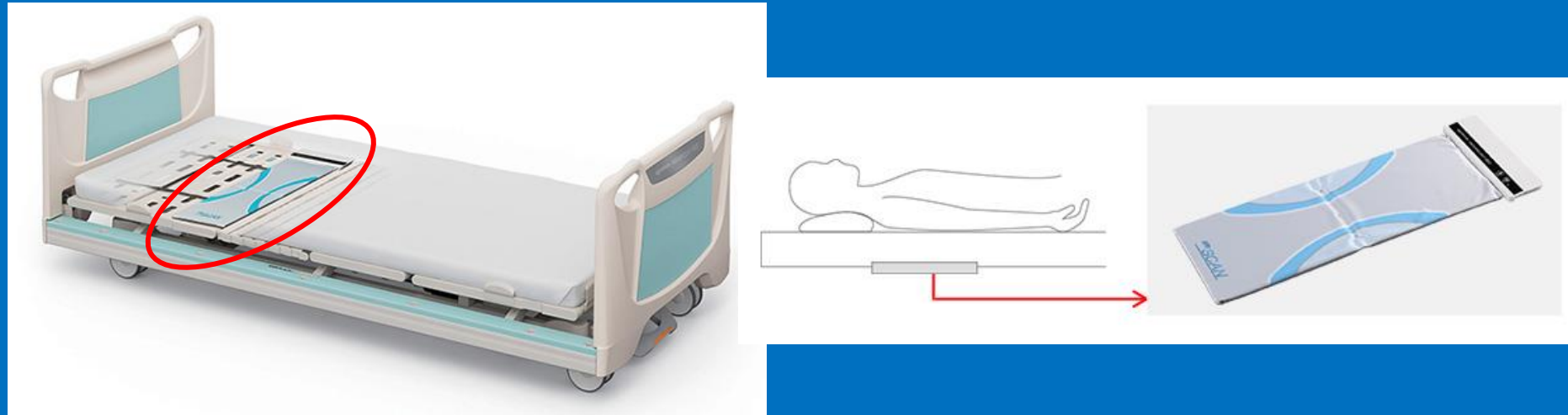
(さざ・煌きの里 設置例)



【デメリット】

- ×横移動がしづらい
- ×台数が少ない
- ×リモコンの不具合が起きた
- ×ラップの装着が少し難しい
- ×ラップが切れていないことがある

眠りSCANはマットレスの下に設置したセンサにより、
体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握

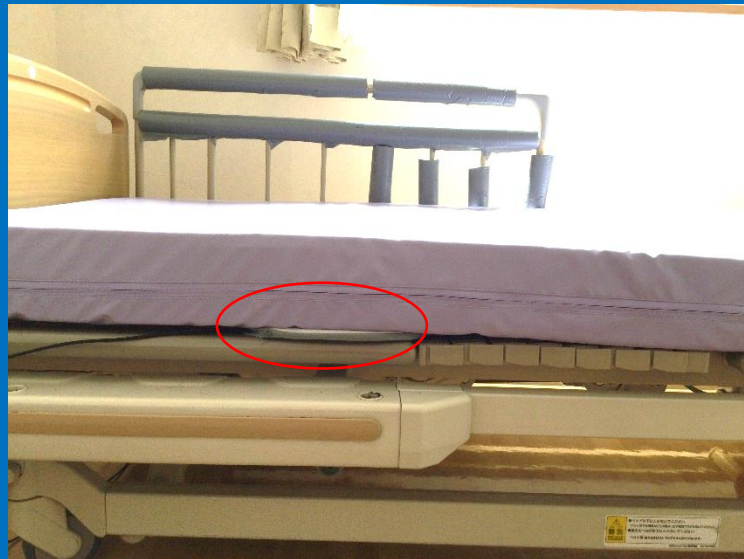


➤入居者の状態を一覧表示「リアルタイムモニター機能」

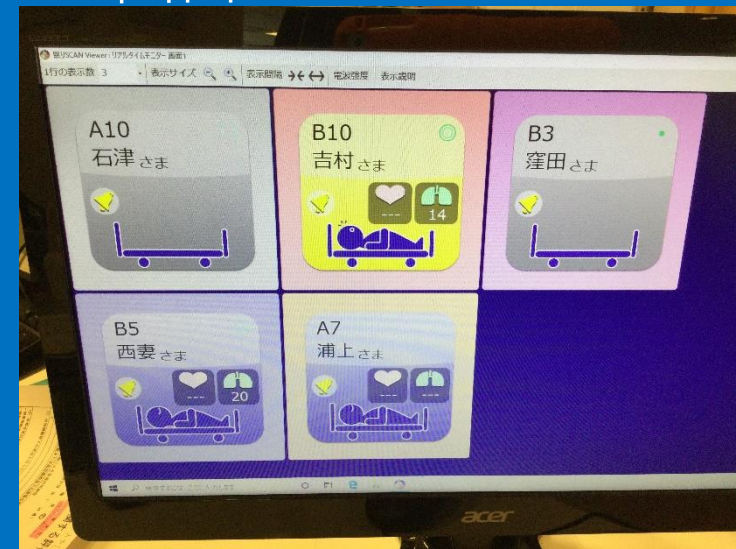


サンにおける「眠リスキャン」

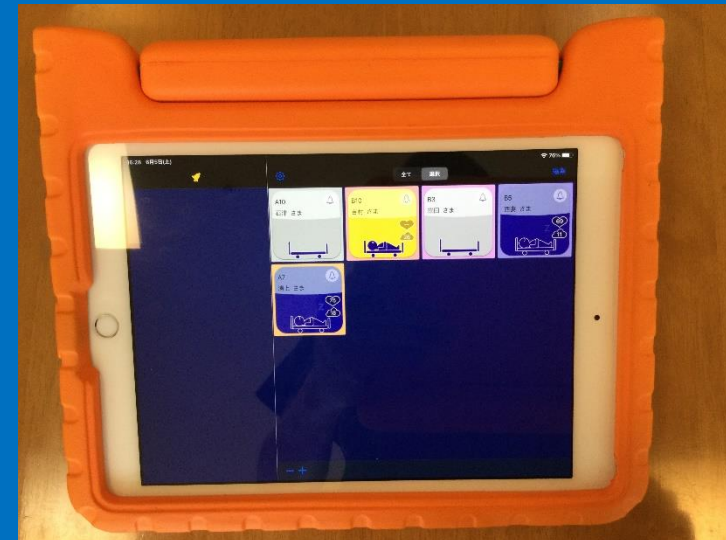
ベッドに設置



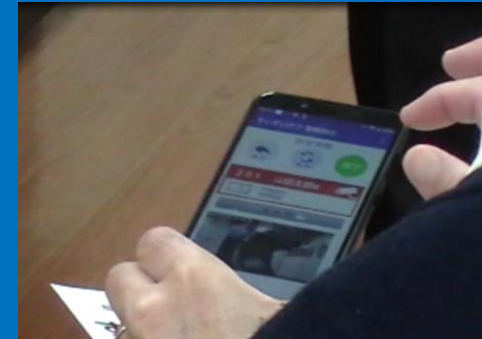
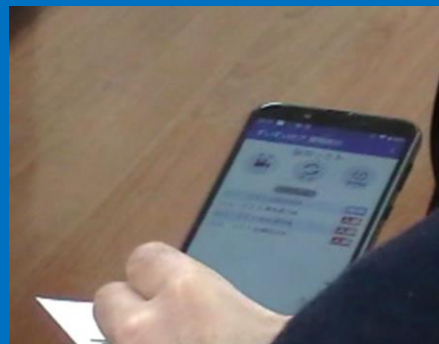
PC画面



タブレット画面



すいすいケアは、**センサーとカメラ**で居室の様子を確認し
介護施設の**見守り業務効率アップ**を実現する
IoT見守りシステムです。



様々なメーカーのセンサーを
1つに集約する**プラットフォーム**

1. ベッドでの端座位を検知
2. ドアの開閉を検知
3. 眠りSCAN連携
4. ナースコール連携
5. 共用部の監視カメラとしてのご利用
6. 録画機能で事故や徘徊発生時の状況確認



サンにおける「すいすいケア」

◎1台のセンサーで2名対応



ナースコール使用できない方
移乗時の転倒歴あり



スマホ画面



メリット

- センサーの感度がいい
- 居室の状況が映像でわかる
- 緊急性を映像で確認できる

パソコン画面



デメリット

- 少しの体動でセンサーが反応してしまう
- 誰も居ないのにセンサーが反応する
- 日中はセンサー反応音が聞こえにくい

2020-10-01 04:41:36



カワムラサイクル

導入施設：サン、白寿荘

ティルト&リクライニング車いす くるーん

¥228,000円（非課税）

ティルトによる安定性など**姿勢保持のお手本**です。



コンパクトで
操作がしやすい

エレベーター機能



《すきまレスロー》

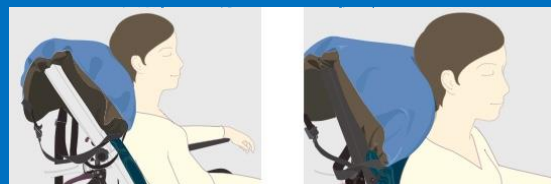


《角度調整付きステップ板》



《スキニーズベルト》

張り調整が簡単



T様 89歳

日常生活自立度 B2

認知症自立度 IV

食事の送り込みが不良

→ティルト式車椅子に変更
→重力を活用して咽頭部に
送り込める

→頭部の角度を50度に設定
座位姿勢調整し摂取
口腔内の溜め込み軽減



アイソネックス スカイリフト SL-2018R

¥498,000 (非課税)

スカイリフトは、**日常生活に欠かせないリフト**
様々な場面で活躍します。

排泄ケア用介護リフト

SKYLIFT



座奥まで
きっちり座れる！



真っ直ぐ立てる！

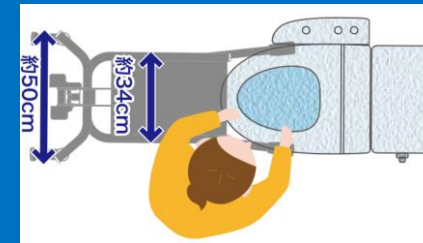


六輪でとり回し
がラク！



最小
回転半径
約50cm

狭い空間でも
スイスイ！



サンにおけるスカイリフトのデモ

